

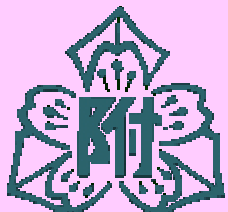
幼児教育における「学びをつなぐカリキュラム」の 作成と 「学び」をつなぐ幼小接続のあり方についての 実践的研究



鳥取大学附属幼稚園

園長 森 信寛

研究主任 濱野智美



附属学校園(幼稚園, 小学校, 中学校, 特別支援学校)の使命

1. 先導的教育の展開
2. 教育実習の場
3. 地域教育課題の解決

研究テーマ: 学びをつなぐカリキュラムの創造

平成22年度～平成24年度

実施経費

1. 成果発表(旅費)
2. 公開研究会の開催・教員研修(講師旅費・謝礼)

24年6月)で成果発表

(2)中国地区国公立幼稚園教育研究大会(雲南市, 平成24年
10月)で成果発表

(3) 公開研究会(平成25年2月9日)で成果発表

実施経費

2. 公開研究会の開催・教員研修

(1) 公開研究会の開催と講演講師による教員研修

平成25年2月9日開催

講演：「幼・保・小連携 ～幼児期から児童期に学びをつなぐ～」

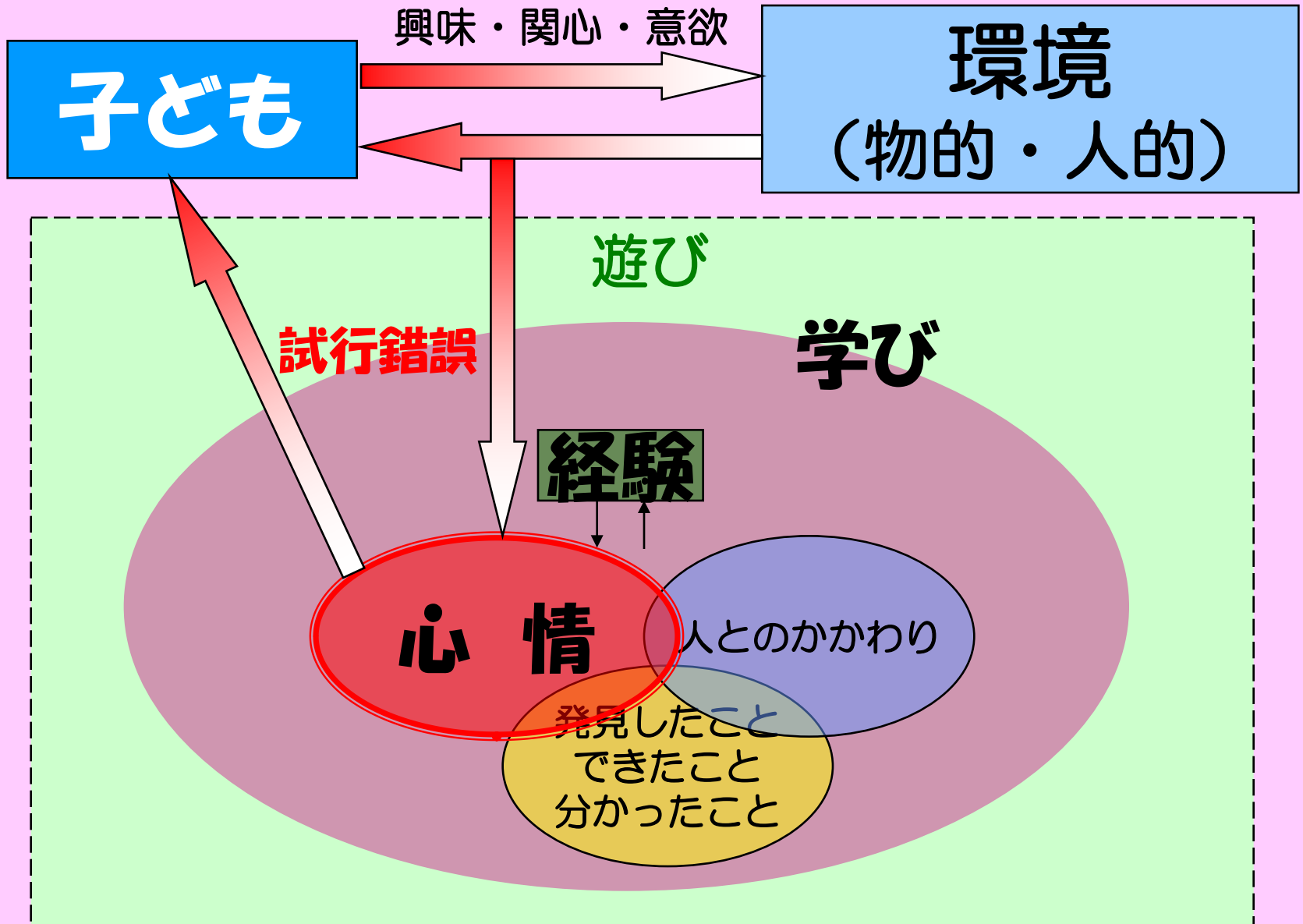
講師：聖徳大学大学院教職研究科教授，

前文部科学省幼児教育課教科調査官

篠原 孝子 先生

(2) 研究集録の作成

本園の学びの捉え



研究の目的

平成22年度～24年度

主題「学びをつなぐカリキュラムの創造」

学びのつながいを
意識した

- ・援助
- ・環境構成

「育てたい力」
「遊びの中の
学び」との
整合性

- ・小学校への
接続
- ・学びの
連続性

1年次(平成22年)

- 「学びのつながり」事例収集
- 「育てたい力系統表」の作成
「人とのかかわり」
- 幼小(附属小学校)連携
研修会・子どもとの交流・保育参加
- 卒園児追跡調査
対象児：2年生4名、1年生3名
保育園出身者4名

2年次(平成23年)

- 「育てたい力系統表」の作成
 - 「ものとのかかわり」
 - 「人とのかかわり」見直し
- 「育てたい力系統表」をもとにした事例収集
- 学びのつながりを意識した教育課程の作成
- 幼小(附属小学校)連携
 - 研究会・子どもの交流・保育参加
- 卒園児追跡調査
 - 評価規準を作成
 - 対象児：1年生(9校、12名)
 - (本園卒園児)

3年次(平成24年)

- 「育てたい力系統表」の作成
1年生(4~7月)
- 年間指導計画の作成
- 年間指導計画の内容・学びのつながりを意識した事例収集
- 幼小連携
保育参加(公立小学校・附属小学校)
研究会・子どもの交流
- 卒園児追跡調査
評価規準をもとに調査
対象児: 1年生(8校、12名)
(本園卒園児)

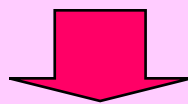
研究実践から・・・

- 1 カリキュラム作成
- 2 幼小接続

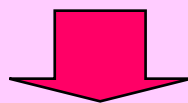
学びをつなぐカリキュラム作成

作成にあたって・・・

- ・ 学びのつながりを意識した事例収集
- ・ 「育てたい力系統表」の作成



教育課程



年間指導計画

年間指導計画

週
ね
ら
い

4月中旬

- 進級の喜びと、年長としての自覚をもって園生活を送ろうとする。
- 友だちとのかかわりをもちながら、十分楽しんで遊ぼうとする。

下旬

期のねらい

この時期の子どもの様子

内

- ◎進んで身近な環境にかかわり、楽しんで園生活を送ろうとする。(環・人)
- ・自分のしたい遊びが楽しめる場やものを選び、開放感を味わいながらのびのびと遊ぼうとする。
- ・新しい保育室や担任に慣れ、親しみをもってかかわろうとする。

- ◎園舎内外で、全身を使ってのびのびと遊ぶ。(健)
- ・思い切り身体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。
- ・友だちの遊びに刺激を受けてやってみる。
- ・少し難しいことに挑戦しようとする。
- 【固定遊具、おにごっこ遊び、跳び縄を使った遊び、アスレチック など】

- ◎気の合う友だちやしたい遊びが同じ友だちと一緒に、十分楽しんで遊ぶ。(人・言)
- ・気の合う友だちやしたい遊びが同じ友だちとかわって遊ぶ楽しさを十分味わう。
- ・自分の思いを言葉で詳しく伝えようとする。(人)
- ・相手が伝えようとしていることに注意を向けて聞こうとする。(人)
- ・今までの経験や友だちのアドバイスを参考にしながら工夫したり課題解決したりする。(もの)

- ◎春の自然や動植物に親しみ、関心をもって見たり触れたりする。(環)
- ・園庭の木々や草花、生き物などの様子に気づく。
- ・経験したことをもとに因果関係を予想しながら試行錯誤したり、その中で気づく。
- ・色とりどりの草花の美しさを感じる。
- ・春の自然物を取り入れた遊びのおもしろさを味わう。
- ・捕まえた幼虫や虫に興味をもって飼ったり図鑑で調べたりする。
- 【色水遊び、虫探し、花束作り、ごっこ遊び など】

- ◎年長児としての自覚をもちながら、年少・中児にやさしく接しようとする。(表・言・人)
- ・見通しをもちながら、期待感をもって準備しようとする。(もの)
- ・より明確なイメージをもって表現する。(もの)
- ・全園児に園での楽しいことを言葉で伝えたり、歓迎の気持ちを歌で表現したりする。
- ・異年齢の友だちが喜んでくれたことに喜びを感じる。
- 【チューリップバック作り、対面式】

◎内容 ・学び 【遊びの種類】

保育者の援助

容

環境のポイント

環境のポイント

- 自分や友だちと一緒にしたい遊びが十分楽しめるために
- ・遊びに必要な材料や道具を十分準備する。
- ・遊びによって場が使い分けられるように、柵やものの配置を工夫する。
- ・自分たちで使ったり片づけたりできるように、写真、絵、文字で表示する。
- ・1日の見通しをもったり、期待感を高めたりできるように、子どもへのメッセージや当番表などを掲示する。

保育者の援助

- 一人一人の思いを受け止め、安心感をもって園生活を楽しめるようにする。
- 進級の喜びを感じ、はりきって生活している姿を認め、年長児としての自覚もてるようにする。
- したい遊びが十分楽しめるように
- ・一緒に遊び、楽しい雰囲気を作る。
- ・子どもが感じていることや、気づき・発見などを共有する。
- ・したいことが実現できた喜びに共感する。

学びをつなぐ幼小接続

子ども同士の交流・・・5歳児と附属小1年（年3回）

「どんな経験」「どんな学び」「つきたい力」 明確化
「援助」共通理解 「交流前後」の話し合い



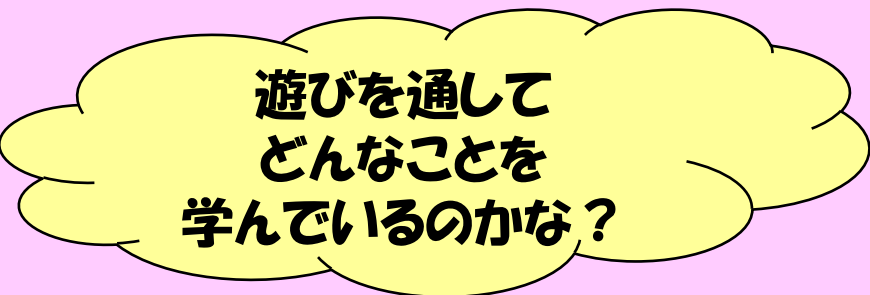
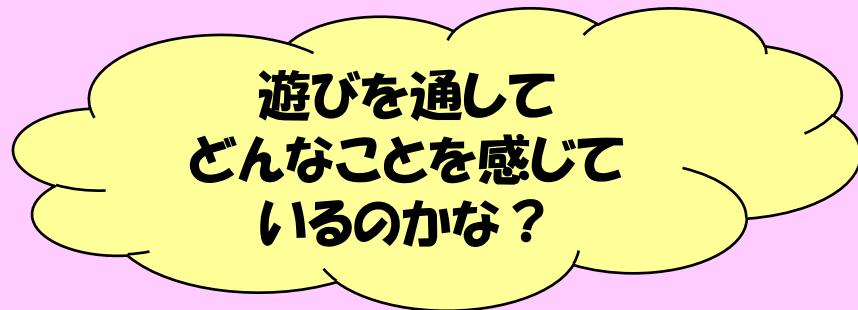
第1回「もりであそぼう」



第3回「ようちえんであそぼう」

教職員間の交流

保育参加（公立小学校教員、附属小学校教員）



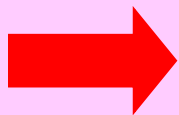
話し合いの中で～小学校の先生の意見～

○幼稚園に望むこと

- ・ 多様な経験を
- ・ 自信をつけて
- ・ コミュニケーション能力を高めて

○小学校につなげたいこと

- ・ 「～して楽しい」と思える工夫
- ・ 聞くことへの援助
- ・ 学びの原動力となる関心・意欲を高める工夫
など



幼児教育への理解
学んでいる力の確認
小学校への接続

○追跡調査

<ねらい>

○学びの連続性を確認する

→保育の見直し

➡カリキュラムに反映

○援助・指導の共通理解を図る

→幼小の段差を緩やかにする

<追跡の視点>

課題解決の力

「個人の中で」 と 「集団の中で」

- ・ やりたいこと、課題を見つける力
(興味・関心)
- ・ 試行錯誤し、挑戦する力 (課題解決の過程)
- ・ 発想する力
- ・ 追求する力 (自分で・人とかかわる中で)

【方法】

チェックリスト (5段階)

- 年長児担任
- 小学校担任
(学習場面で)

① 自分がやりたいことを見つめる	5 いくつも見つけている中で自分のやりたいことを選ぶ 4 自分で見つけている 3 自分で見つけようとする 2 促せば見つけようとすることもある 1 自ら見つけられない 促しても動かない
② 初めてのことや苦手なことにも挑戦しようとする	5 繰り返し挑戦したり、何度も取り組んだりしている 4 挑戦している 3 自ら挑戦しようとしている 2 進んでは取り組まないが、促せば取り組もうとする 1 固まってしまう
③ 必要なもの(人)を自分で準備しようとする	5 目的やイメージにあったものを自分で考えて準備する 4 自ら準備している 3 自ら準備しようとしている 2 言われて、促されて準備する 1 促されても準備しない
④ 失敗しても何回もやってみようとする	5 めあてをもって粘り強く取り組む 4 自分でやってみる 3 自分でやってみようとする 2 進んでは取り組まないが、促されればやってみる、または何回もしようとはしない 1 自信がなくやらない 促されてもやらない
⑤ 困った時やうまくいかない時に自分で何とかしようとする	5 自分の中でいろいろ粘り強く考えて何とかする 4 すぐに人に頼らず自分で何とかする 3 自分で何とかしようとしている 2 誰かに頼ったり、促されたりして行う 1 促しても固まってしまうたり、できないと思ってしない
⑥ 困った時やうまくいかない時に誰かに伝えようとする	5 状況や場面で解決してくれる人・伝える人を選んで伝える 4 誰か身近な人(教師、友だち、家族など)に自分で伝える 3 誰か身近な人(教師、友だち、家族など)に自分で伝えようとしている 2 促したり尋ねたりすると伝えられる 1 促しても困ったことが言えず、固まる
⑦ よりよい方法を見つけようとする	5 自分以外の人にとってもよりよいと思える方法を見つける 4 自分なりによりよいと思える方法を見つける 3 自分で見つけようとする 2 促されて見つけようとする、または方法を見つけるところで助けを求める 1 関心がない
⑧ 考えたことを試してみようとする	5 試行錯誤して、よりの確な考えを選んで試してみる 4 実際に試してみる 3 自分で考えたことを試してみようとする 2 促されて、考えたことを試してみようとする 1 意欲がなく、考えたことを試さない
⑨ うまいかなくても次の方法を考えようとする	5 うまいくらいまで、粘り強く次の方法を考える 4 次の方法を考える 3 自分で次の方法を考えようとする 2 すぐに、友だちや教師に頼ろうとする 教師に促されて考える 1 はじめから取り組まない
⑩ いろいろな考えを出して解決しようとする	5 試行錯誤しながら、解決に適した考えを選んで、自分で解決する 4 自分でいろいろな考えを出して解決する 3 自分でいろいろな考えを出して解決しようとする 2 促されて取り組む いろいろな考えを出さず解決する 1 意欲がなく、答えを待とうとする 考えようもしない

成 果

学びをつなぐカリキュラム作成

子どもの育ちと保育（援助）に「見通し」
「内容」「学び」「環境」「援助」



より豊かな「学び」の実践へ

成 果

学びをつなぐ幼小接続

- 「交流のねらい、活動、学び」の見直し
- 幼小教員の相互理解
幼小接続の意識の深まり
- 「追跡調査」を通して
援助・支援の共通理解
保育の見直し

今後の課題

- ・ 学びのつながりを意識した遊びの充実

 カリキュラムの中に

- ・ 幼児教育への理解
より広く、より深く